

# 名古屋大学 講演内容

時間	講師	テーマ・講演概要
13:15～ 13:50	アドミッション部門 担当教員	全体説明① 概要・入試の紹介
14:00～ 14:30	教育学部 内田 良 教授	【テーマ】 “非常識”の教育学
		【講演概要】 学校の常識をもっともよく知っているのは、だれでしょう。小中高ずっと学校で過ごしてきた皆さんは、その一人です。でも学校生活にどっぷり浸かってきたからこそ、見えなくなっていることがあります。学校の常識を知るために、常識の外に出かけてみましょう。
14:45～ 15:20	文学部 河西 秀哉 准教授	【テーマ】 文学部で学べること・研究できること—私の研究紹介
		【講演概要】 文学部では文学だけを学び研究するだけではありません。歴史、哲学、社会学……など様々な学問分野が用意されています。しかも、それを自分で結びつけながら、新たな分野を生み出すこともできます。今回は、私が研究する象徴天皇制を題材としながら、名古屋大学文学部の魅力についてお話ししたいと思います。
15:30～ 16:05	情報学部自然情報学科 鈴木 泰博 准教授	【テーマ】 感性・触覚情報学が拓く未来
		【講演概要】 元気な「おはよう！」と無感情な「おはよう」。その印象の違いは、“言い方”が伝える感性の違いだ。感性は見えない。感性を伝えるメディアは、触覚。そこで私たちは、感性を伝える“触覚言語・触譜”をつくった。その触譜が拓く感性・触覚情報学の世界を紹介する。
16:15～ 16:50	アドミッション部門 担当教員	全体説明② 名古屋の街の魅力と学生生活の紹介